



# 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月6日

上場会社名 ヨシロ化学工業株式会社  
コード番号 5013 URL <https://www.yushiro.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大胡 栄一

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート統括本部 財務部長 (氏名) 横井 宏紀

TEL 03-3750-6793

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,439	20.6	92	84.3	227	69.4	161	70.5
2020年3月期第1四半期	9,374	16.6	585	5.2	741	14.5	545	16.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 731百万円 ( %) 2020年3月期第1四半期 573百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2021年3月期第1四半期	11.87	
2020年3月期第1四半期	40.20	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期第1四半期	46,014	30,752	62.5	2,117.50
2020年3月期	47,320	31,867	63.0	2,194.75

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 28,750百万円 2020年3月期 29,798百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年3月期		20.00		28.00	48.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の第2四半期及び期末の配当については、現時点において合理的に今後の業績予想を算定することが困難であるため、未定といたしました。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を、現時点で合理的に算定することが困難であるため、未定といたしました。今後、連結業績予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	13,900,065 株	2020年3月期	13,900,065 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	322,818 株	2020年3月期	322,818 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	13,577,247 株	2020年3月期1Q	13,577,341 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、添付資料2ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の激化を背景とする世界経済の減速傾向が続く中、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大防止対策で世界各国が実施した活動制限措置により消費・投資に大きく悪影響を及ぼしております。また、日本経済も、世界経済同様、非常事態宣言の発令により個人消費が大きく減少しております。当社グループの主要顧客である日系自動車メーカー及び部品メーカーにおいても、これらの影響のあおりを受け稼働停止及び生産調整により稼働率が大きく低下しております。

このような環境下、売上高は前年同期比20.6%減の7,439百万円となりました。売上高減少により固定費が負担となり、営業利益は前年同期比84.3%減の92百万円、経常利益は前年同期比69.4%減の227百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比70.5%減の161百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。なお、セグメント利益は営業利益ベースの数値であります。

#### ①日本

新型コロナウイルス感染症拡大による顧客の稼働率低下の影響で売上高は前年同期比30.2%減の3,034百万円、セグメント利益は157百万円の営業損失（前年同期は243百万円の利益）となりました。

#### ②南北アメリカ

当第1四半期（1～3月）は新型コロナウイルス感染症の影響が比較的小さく、また2018年から当社グループの一員となった米国QualiChem社の実績が昨年並みであったことで売上高は前年同期比4.5%減の2,679百万円、セグメント利益は前年同期比23.9%減の209百万円となりました。

#### ③中国

新型コロナウイルス感染症拡大による主要顧客の稼働停止の影響により売上高は前年同期比26.3%減の775百万円、セグメント利益は前年同期比73.9%減の8百万円となりました。

#### ④東南アジア／インド

当第1四半期（1～3月）は新型コロナウイルス感染症の影響が比較的小さく、売上高は前年同期比19.0%減の949百万円、セグメント利益は前年同期比2.2%増の128百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、46,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,306百万円減少しました。主な要因として、投資その他の資産の「その他」が432百万円増加したものの、「受取手形及び売掛金」が737百万円、「建物及び構築物」が447百万円、「無形固定資産」が267百万円、「現金及び預金」が231百万円減少したことによりです。

負債は、15,261百万円となり、前連結会計年度末に比べ191百万円減少しました。主な要因として、「短期借入金」が981百万円増加したものの、「支払手形及び買掛金」が416百万円、「未払金」が370百万円、「長期借入金」が211百万円、「賞与引当金」が180百万円減少したことによりです。

純資産は、30,752百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,115百万円減少しました。主な要因として、「その他の有価証券評価差額金」が332百万円増加し、「為替換算調整勘定」が1,174百万円変動、「利益剰余金」が209百万円減少したことによりです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しは、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況が続くと見込まれ、感染症の拡大が世界経済を更に下振れさせるリスクも懸念されます。

このような状況下、現時点において今後の業績予想を合理的に算定することが困難であるため、連結業績予想は未定といたしました。今後、連結業績予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,160	6,929
受取手形及び売掛金	6,636	5,898
商品及び製品	1,743	1,675
原材料及び貯蔵品	2,589	2,615
その他	486	427
貸倒引当金	△13	△14
流動資産合計	18,603	17,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,760	4,312
機械装置及び運搬具（純額）	1,489	1,407
工具、器具及び備品（純額）	482	447
土地	5,162	5,120
リース資産（純額）	89	84
建設仮勘定	101	128
有形固定資産合計	12,086	11,501
無形固定資産		
のれん	2,167	2,076
顧客関連資産	1,962	1,923
技術資産	647	631
商標権	568	554
その他	608	502
無形固定資産合計	5,954	5,687
投資その他の資産		
投資有価証券	9,567	9,758
保険積立金	656	669
長期預金	1	1
退職給付に係る資産	6	6
繰延税金資産	151	133
その他	307	740
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	10,676	11,294
固定資産合計	28,717	28,483
資産合計	47,320	46,014

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,705	3,289
短期借入金	2,344	3,326
リース債務	28	27
未払金	890	519
未払消費税等	117	93
未払法人税等	251	207
賞与引当金	396	216
役員賞与引当金	5	4
その他	1,152	1,317
流動負債合計	8,893	9,001
固定負債		
長期借入金	3,646	3,435
リース債務	69	66
繰延税金負債	1,166	1,147
役員退職慰労引当金	147	130
退職給付に係る負債	1,221	1,187
長期預り保証金	182	182
資産除去債務	16	16
その他	109	93
固定負債合計	6,559	6,260
負債合計	15,453	15,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,249	4,249
資本剰余金	4,014	4,014
利益剰余金	24,577	24,368
自己株式	△427	△427
株主資本合計	32,414	32,205
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	731	1,064
為替換算調整勘定	△3,261	△4,436
退職給付に係る調整累計額	△86	△83
その他の包括利益累計額合計	△2,615	△3,454
非支配株主持分	2,069	2,002
純資産合計	31,867	30,752
負債純資産合計	47,320	46,014

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	9,374	7,439
売上原価	6,422	5,088
売上総利益	2,952	2,350
販売費及び一般管理費	2,366	2,258
営業利益	585	92
営業外収益		
受取利息	12	9
受取配当金	44	43
持分法による投資利益	132	106
その他	11	12
営業外収益合計	200	171
営業外費用		
支払利息	7	12
為替差損	30	9
その他	5	15
営業外費用合計	44	36
経常利益	741	227
税金等調整前四半期純利益	741	227
法人税等	163	39
四半期純利益	577	187
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	26
親会社株主に帰属する四半期純利益	545	161

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	577	187
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77	332
為替換算調整勘定	142	△943
退職給付に係る調整額	0	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△69	△311
その他の包括利益合計	△4	△919
四半期包括利益	573	△731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	500	△677
非支配株主に係る四半期包括利益	73	△54

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症に対し、今後の広がり方や収束時期を予測することは困難であります。当社グループでは、外部の情報源に基づく情報等を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響が2021年3月期の一定期間にわたり継続すると仮定し、繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。



(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	南北 アメリカ	中国	東南アジア /インド	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,345	2,805	1,052	1,172	9,374	—	9,374
セグメント間の内部 売上高又は振替高	232	—	2	16	252	△252	—
計	4,577	2,805	1,054	1,188	9,626	△252	9,374
セグメント利益	243	275	32	125	677	△92	585

(注) 1 各地域セグメントに属する国

日 本 : 日本

南 北 ア メ リ カ : アメリカ、ブラジル、メキシコ

中 国 : 中国

東南アジア/インド : タイ、マレーシア、インド、インドネシア

2 セグメント利益(営業利益)の調整額△92百万円のうち主なものは、未実現損益の消去が3百万円、QualiChem社買収に係るのれん及び無形固定資産の償却費△96百万円であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	南北 アメリカ	中国	東南アジア /インド	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,034	2,679	775	949	7,439	—	7,439
セグメント間の内部 売上高又は振替高	176	—	—	26	202	△202	—
計	3,210	2,679	775	976	7,641	△202	7,439
セグメント利益又は 損失(△)	△157	209	8	128	189	△97	92

(注) 1 各地域セグメントに属する国

日 本 : 日本

南 北 ア メ リ カ : アメリカ、ブラジル、メキシコ

中 国 : 中国

東南アジア/インド : タイ、マレーシア、インド、インドネシア

2 セグメント利益(営業利益)の調整額△97百万円のうち主なものは、未実現損益の消去が△2百万円、QualiChem社買収に係るのれん及び無形固定資産の償却費△94百万円であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2020年7月14日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行うことについて、下記のとおり決議いたしました。

## 1. 処分の目的及び理由

当社は、2020年5月25日開催の取締役会において、当社の監査等委員である取締役及び社外取締役を除く取締役（以下「対象取締役」といいます。）及び取締役を兼務しない執行役員（対象取締役と総称して、以下「対象取締役等」といいます。）に対する当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的とし、対象取締役等を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議し、また、2020年6月24日開催の第87回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式取得の出資財産とするための金銭報酬として、対象取締役に対して、年額6千万円以内の金銭報酬債権を支給すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間を30年間とすること等につき、ご承認をいただいております。

## 2. 処分の概要

(1) 処分期日	2020年8月7日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 8,700株
(3) 処分価額	1株につき1,290円
(4) 処分総額	11,223,000円
(5) 処分先及びその人数並びに処分株式の数	取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く）4名 5,700株 取締役を兼務しない執行役員 7名 3,000株
(6) その他	本自己株式処分については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。